

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和3年2月26日（金） 11時40分～12時15分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、熊谷管理官補佐、佐口主任安全審査官、海田主任安全審査官、谷主任安全審査官、菅谷技術研究調査官、磯田係員、松末技術参与

北海道電力株式会社：藪執行役員 他9名 ※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・泊発電所3号炉 地盤（敷地の地質・地質構造）に関するコメント回答
（令和3年2月12日審査会合における指摘事項）

時間	自動文字起こし結果
0:00:05	規制庁タニです。それでは泊発電所 3 号炉地盤に関するコメント回答 3 例は 3、3 年 2 月 10 日の審査会合の指摘事項のラップアップということで面談を行いたいと思います。
0:00:21	事前にですね、指摘事項の内容っていうのを、この資料いただいていますので、もう
0:00:31	上から順番にですね、こちらの方
0:00:34	確認コメントしていきたいと思いますが。
0:00:38	No.1 のほうから何なんですけど。
0:00:43	ですね、指摘事項の抱えていることを読むとですね。
0:00:50	ちょっと、若干これは御社の
0:00:55	ホースみたいなことが書かれていると思うんですけども、
0:00:59	これは会合と言ってるのは、両括弧 1 から両括弧 4 っていうのが整合関係にあるとこういった判断しているっていうのをもう少しですね行間が抜けている部分をですね、ちゃんと説明してくださいと。
0:01:14	言ったことを会合ではコメントしているのであって、その答え方として相補的に関係することで、
0:01:22	そういった関係があるんだよと言ったの会合で言われてるのは御社の話であって、我々のほうとしては、あくまでこの 1 から 4、これを整合関係に結びつけていくことをしっかりとその説明してくださいって。
0:01:38	いうことがコメントなので、ちょっと
0:01:41	なんて言うんですかね。
0:01:43	御社の考えがちょっと入り過ぎてるかなというふうに
0:01:46	この指摘事項の
0:01:48	見て思いますので、ちょっと記載のほう考えていただきたいなど。
0:01:53	いうところなんですけどよろしいですかね。
0:01:59	またベースはい、承知いたしました。記載の適正化させていただきます。
0:02:05	はい、よろしくお願いいたします。続いて 2 番。
0:02:22	規制庁のカイダです。
0:02:25	多分 2 番から移行私がコメントしたものに対応する起債かなと思いますので順に
0:02:38	ちょっと御意見等述べたいと思います。2 番については 6 つまり後期更新世の
0:02:47	堆積物との比較のTephraの鉱物粒子が入ってるかっていう比較の話だと思いますけれども、

0:02:55	比較地点の選定理由及び比較項目として堆積物中に認められる火山ガラスを用いる理由を明確に記載することと、
0:03:07	全停全体的にこういった趣旨で述べたかなと思いますけれども、
0:03:16	この
0:03:17	ちょっとこの比較地点の選定理由っていうのと比較項目として火山ガラスを用いる理由。
0:03:25	日各地点の選定理由のほうについては、
0:03:31	これはどちらの比較地点っていうのは、PS3Bの
0:03:37	どこを使うかっていうと、どこを取ったかっていう趣旨の記載なのか、
0:03:44	PS3Bじゃなくて、斜面体積物なんなりをどう選んでなのかっていう
0:03:50	これどちらのとしての記載なんでしょうか。
0:03:57	ワタナベです。日各地点の選定理由としましては、2月10日の審査会合にも書いているんですけどもまず地形的類似性というところで、緩斜面であったり平たん面に位置してるというところでA地点とC地点を選んではということを書いておりました。
0:04:14	介護中のやりとりでは言いつつも、PS3Bは斜面堆積物としていて、それと全く類似性のある堆積物というのは、C地点にある斜面に堆積物変わろうという話がありましたので、ここでの選定理由というのは、地形的類似性に加えて、
0:04:34	小さいものの中でやりとりがあったTs3Bというのが背後からの斜面堆積物なので、それと似たようなものとしてC地点の斜面に選んで言いますと、こういった内容を入れていこうと考えておりますので、PS3便に対してというところの理由になってよかったと思っております。以上です。
0:04:55	規制庁のカイダです。
0:04:57	今のお話だとこのTs案Bの比較すると比較する地点ということ。
0:05:04	で、4番に今の
0:05:07	今渡辺さんがおっしゃったような話がすでに書いてあるんですけどもそれはかぶってないということで、2と4の記載っていうのはかぶってないということで、
0:05:19	よろしい2と4の違いが要はまた後で話すんですけども、2と4のこの違いがよくわからなくなってきたんですけども、
0:05:29	ちょっとその補足お願いできますか。
0:05:33	はい、渡辺です。2番は、
0:05:36	評価斜面陸上堆積物との比較の大前提としての選定理由としては地形の類似性とか、

0:05:45	成因の類似性といったところを明記していこうという考えになります。大して4番のほうは、今、比較対象としてA地点C地点というのを上げてるんですけども。
0:05:56	斜面堆積物として区分しているのがC地点にある斜面にだけなので、そのほかにも、敷地の中で同様な堆積物があるのであれば、比較対象として加えなさいという御指摘かと認識しております、2番は大きな選定の理由4番のほうは、従来の投資以外にも、
0:06:14	新しく地点を追加していくということを考えているものになっております。以上です。
0:06:23	はい。ていうと、カイダです。
0:06:27	じゃ、2番は
0:06:30	何というか、何でその場所で撮ったかとか、
0:06:35	何でからそう使ったかっていう
0:06:38	ことのどっちかっていうと、記載の適正化を図っていこうっていう
0:06:45	コメントっていうことで、4番は、
0:06:49	実際に
0:06:51	追加データを示すっていう意味なんかそういった同じ内容だけど、記載の適正化と追加データので分けてこういうふうな書き方になっているという、そういったイメージでしょうか。
0:07:06	ワタナベです。はい、おっしゃる通りでそのようなイメージで考えております。
0:07:20	規制庁のカイダです。
0:07:23	そうであればですね
0:07:27	かなり関連する内容なので、
0:07:31	2と4行空けずに変えても、
0:07:36	いいかなと思ったんですけども、ちょっとその辺りを記載の適正化の話と、
0:07:43	追加データの話。
0:07:46	わかるような形で項目を分けるなり一緒にするなり、いいんですけどちょっと
0:07:52	ぱっと見、わかりづらかったなのでそこは、
0:07:55	特に2番のほうの
0:07:57	何か書きぶりと、
0:07:59	工夫していただけますでしょうか。
0:08:06	ワタナベです。今のカイダさんの御指摘、確かに一緒にしても問題はない関連する項目になってますので、一緒にの指摘事項の何%に含む形で再整理させていただきたいと思います。以上です。
0:08:26	はい、カイダです。わかりました。

0:08:28	ということで 3、その関連で、
0:08:33	三番がDS3ABからの何かに関連する追加データ 4 番が、
0:08:40	BS3Bと比較する斜面堆積物の話。
0:08:45	ということにわかる仕分けができるようになるかなと思いますので、うまく項目はまた検討いただいた上で記載のほうは適正化をお願いします。
0:09:00	引き続き三番のほうなんですけど三番は、
0:09:06	まさにこういうふうに申し上げた。
0:09:09	通りかなと思って。
0:09:11	てますが、
0:09:15	そうですね。趣旨としては、Tsさん、嘸まBか、ちょっとまだ、今回 2 測線でしか取ってなかったんですけども。
0:09:25	PS3 の中がのままでらにひょっとして入ってた場合に、ちょっとそれだと拾い切れない可能性もあるかもっていうところが、
0:09:35	懸念されるので、PS3 の特徴をちゃんととらえるためには、もうちょっとほかのところでも補充していただきたいという趣旨ですが、そこはあの絵と共通の認識でよろしいでしょうか。
0:09:52	はい、渡辺です。はい、共通の認識として考えております。従来の結果がPS3 Bの 2ヶ所でしかデータがなかったものですからこれについて 3AさんB含めてデータ拡充をさせていただこうと考えております。以上です。
0:10:19	はい。引き続き 4 番の方。
0:10:23	に移らせていただきます。4 は、先ほどの 2 との関連でまた
0:10:29	記載が変わるかなと思うんですけども、
0:10:34	まずですねちょっとこの 1 行目から 2 行目ぐらいにかけて、
0:10:43	6 で実施している火山ガラスの比較でTS3Bとの比較対象としては後期更新、更新世以降の表記の堆積物、
0:10:55	うち、
0:10:56	PS3Bと同様な性の堆積物はC地点の斜面になるけれども、
0:11:04	ていうふうな、ここの前段のとこなんですけれども、
0:11:07	確かに何でC地点ですかっていうのか。
0:11:13	確認をしたときにこういう説明は受けたというのは覚えてるんですが、
0:11:19	指摘として、
0:11:22	こちらからそういうふうな指摘をしたかなっていうのはちょっとしたらそういうふうに
0:11:29	聞こえてる
0:11:30	かもしれない聞こえたのかもしれへんちょっとそのあたりは、

0:11:34	COBOL下なんですけれども、そういう説明を受けたんですが、こちらから積極的にこうだっというふうな指摘はしてなかったように思うんですけれども、そこ洞道でしたかという。
0:11:49	指摘の趣旨としては、ここまででいってなくて、その後段のところですね、指摘のほかにもあればというところで、
0:11:59	お願いしたいということを述べたんですけれども、まずちょっとその前段のこの2行の文章については、
0:12:08	そちらからの説明ということでよろしいですか。
0:12:13	ワタナベですはいそうですね
0:12:16	再度会合見た中で、
0:12:19	規制庁佐藤弊社のほうのやりとり、これをかみ砕いて整理したというところにこれなってくるんですけども、ですので、当社の回答の部分で少し含まれているのでは確かに指摘と言うのであれば、おそらく
0:12:34	2行目の後半の敷地においてC地点以外にもから入ってもいいのかなと今思いましたのでそのような形に修正させていただきます。以上です。
0:12:45	はい。そうですね。多分この北海電力さんのちょっと結構重いついていうのも入ってるかなと思いますのでその部分はそういう説明を受けたんですけれども、指摘の内容とはちょっと切り離して記載をお願いします。
0:13:02	あと、
0:13:04	それはその点も1点と、
0:13:09	で、当敷地においてC地点以外にも同様な堆積物が分布して
0:13:16	あるのであれば提示してください。これは確かに申しあげましたでこの趣旨はですね、結局今このC地点以外にも敷地の中で、敷地においてC地点以外にもっていう限定的なふうに
0:13:32	書いてあって、確かにやりとりの中でそういうふうにしたかもしれませんが、この趣旨としてはですね、結局後期更新世の以降の斜面堆積物というものに
0:13:45	確かに入ってんだということが、ほかのところで見ても入ってるんだっというところもいる沢山のデータで示していただきたいということが大きな主旨でするので、C地点以外の式で敷地の中のC地点以外、
0:14:04	のってというのは例えばなしのようなものであって、敷地近傍でもいいですし、そのもうちょっと離れた周辺でも、例えば、
0:14:14	名トレンチ何かっというのがあります敷地の中なんでしたっけ。江藤。
0:14:19	そういったその種の周囲のところも含めてっていう意味ですので、あまりその敷地においてっていうところに限定した形じゃなくて、その趣旨を踏まえての書きぶりをしていただきたいんですが、そこはあの、よろしいですか。

0:14:38	ワタナベです。はい、敷地においてっていう枕詞が多分不要で地域指定以外にもという形になってくるのかなというふうに考えています。
0:14:48	ただ実態として、
0:14:50	敷地のようにカラスの屈折率主成分分析を丁寧に得られている地点があるかという、実態としてやはり敷地近傍か敷地の中っていうのが現状データ有している地点としてはそうなってきますので、その中で、
0:15:06	使えそうなところを選定していこうかなというふうに考えております。以上です。
0:15:13	規制庁のカイダですねあの敷地の周辺でもですね例えばボーリングとかはかなり沢山の数されてマニー多様に段丘面の上を暑い
0:15:28	なんかせん斜面堆積物ですか、成果扇状地か。
0:15:33	外性みたいなものもあってそこでもテフラの分析等されてたような
0:15:39	データも以前示していただいてたと思うので、そういった辺りも視野に入れるっていうことは、あれは全く別物だと。
0:15:51	っていうか、できないんでしょうか。
0:15:54	ワタナベです。敷地の周辺積丹西岸の段丘調査関連でボーリングをしたり、火山灰の分析したりしてるんですけども、実態として請願のほうを主に火山灰分析、屈折率測定
0:16:09	竹野地点というんですかね、主成分をメインにこうやっている地点というのはほとんどないというのが現状になってくるので、これまでH停止地点開削南のTs反映 3bと同じ投票でこう整理ができるかというところというのは難しいんじゃないかなというふうには思っていました。以上です。
0:16:36	わかりました議案の、まずはですね、出資 1 点、先ほどの敷地においてっていうのはとっていただいた上で、今回主に斜面堆積物として示されてたのは、質点
0:16:52	がメインでしたので、
0:16:54	7 点だけじゃなくて、後期更新世以降の
0:16:59	斜面堆積物に入ってるんだっていうことを他のデータをもって、ほかの場所のデータをもって、
0:17:06	示せるのであればお願いしたいと考えてますので、
0:17:10	なので敷地に限らず、その周囲も含めてということをお願いします。
0:17:21	承知いたしました。ですのでそういった書きぶりにまた修正をお願いします。
0:17:28	はい、わかりました。
0:17:42	規制庁の川です。引き続きこれ 5 番ですが、

0:17:45	これは最後に、おそらく石渡委員が述べたことかなと思いますけれども、これはこういった検討をされるということで検討とか考察をされるっていうことでよろしいですかね。
0:18:02	今の資料にもですね一部カルシウムに富むものとそうじゃないもの。
0:18:09	中性。
0:18:10	のものと、あと基盤の比較みたいな、
0:18:14	ところは一部記載があるんですけども、あと、その辺りに何か追加されるっていうイメージですか。ちょっと確認したいんですが、
0:18:25	ワタナベです。はい、そのように考えてございます敷地の基盤が3基の神恵内層で安山岩質なものになっておりますので、その中でさして凝灰岩とTS1が今カルシウムに富む斜長石が出てくる状況と、若干審査会合でもう佐々木さんから話があったように、
0:18:44	玄武岩質なものが一部認められているんだろうと考えておりますので、その辺りの考察を斜長石分析のページの辺りに入れ込んでいきたいというふうに考えております。以上です。
0:18:57	はい、わかりました。よろしく申し上げます。
0:19:03	規制庁タニです。6番なんですけど、指摘事項で書いていることは、こんな形でいいんですけども、これって、断面図を追加することって終わってるんですけど、当然地形形成史の説明の中で、
0:19:19	しるとか、どんなものなのかとか、砂礫はどういうふうに考えているのかとか近傍露頭1のですね、そういった説明は加わる。
0:19:28	ということでもいいですよ。
0:19:29	他の断面図を追加するっていうことじゃなくて、こういった地質が分布してるんだけど、その地質はどのように解釈されてるんですかっていうのも説明は加わるということでもいいですよ。
0:19:43	ワタナベベースの近傍露頭1のCルートであつたりが改正なのか陸成なのかとか何ユニットに区分されているんだとかそういった内容ですよおそらく。はい、それをした上で形成史の中に組み込んでいくというふうに考えてございまして、
0:19:58	で、近傍露頭1の地層区分に関しましては、これまでも何度か御説明させていただいて会合資料にも掲載はしているんですけども、あまりそれを本編に入れてしまうとうるさくなってしまうので、補足説明資料の中で解説をして、
0:20:14	形成史には断面図で形成を案でいくということをイメージして考えております。以上です。

0:20:22	ちょっと最後の説明が起こらなかったんですけど、形成史の中でも、ちゃんと触れるっていいですか。そのシルトはどういったものなのかっていうのは、
0:20:33	例えば注釈みたいなことになるのかもしれないんですけども、
0:20:37	そうですねはい。ちょっとその辺りのどういった堆積層そのものがあるって、海なのか陸なのかっていうのを触れた上で、
0:20:47	詳しい内容は補足に飛ばすという形にして形成所合わせていただこうと思います。以上です。
0:20:55	はい、考え確認できました。No.6 についてはいいですはい。
0:21:03	規制庁のカイダですね、先ほどの 4 番で、一つ、もう補足という補足させてください。
0:21:11	dと 4 番のこの話について、
0:21:15	周囲で 3C 以外にも、
0:21:19	斜面堆積物のデータを
0:21:22	補充して示していただきたいというのは、ここに書いてある通りなんですけれども、そのときにですねまた別のコメントもしております、斜面堆積物っていうのは、配置とか、
0:21:37	あと、ガス近いとか、短期間に
0:21:40	堆積したものであると。
0:21:42	というようなそういったものにどういった形に入る可能性があると考えているのかって確認等してそれを口頭で赤とお答えいただいたんですけど、し、
0:21:56	その辺のとうさらに深掘りして資料に記載していただくよう、
0:22:03	だと思しますので、その辺のコメントもここに踏まえたことを書いていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。
0:22:15	ワタナベです会合の際にカイダさんの方から背後の斜面堆積物自体が背後の堆積物もしくは基盤をお崩してその辺りにすでに降灰していたテフラを巻き込むような形で、
0:22:31	入ってきたんじゃないかという佐々木さんとカイダさんのやりとりの中で話しております、そのようなものを酌みちゃんと記載しなさいよというようなコメントを受けているのは認識してございます。内容について今、私どもの気持ちとしましては指摘の 2 番のところに、
0:22:49	堆積比較項目として堆積物中に認められる火山ガラス等を用いる理由を明確にしなさいよと書いておりましたこの意味するところが、
0:22:59	斜面堆積物は、この当該堆積物形成時にその付近に降灰していたテフラ起源のガラスなどを巻き込んで堆積するようなものである、こういった比較をし

	<p>てするんですよといったところ書いていくことをイメージしていたんですけどもそういう認識で、そこございませんでしょうか。</p>
0:23:19	<p>はい、カイダです。そのそういった意味でちょっと2番が書かれてるっていうのは少なくともちょっとかなり抽象的に書かれてわからなかったんで、そういう意味であれば2番と四番万くっつけるかどうかという話も先ほどありましたけれども、</p>
0:23:39	<p>ちょっとこう明確な形で言葉を</p>
0:23:45	<p>記載をしていただく今ほど申しおっしゃったような形を記載していただくっていうことをお願いしたいんですが。</p>
0:23:53	<p>よろしいですか。</p>
0:23:56	<p>ワタナベ承知しました2番と四番をまず合体させた上で、放射能ガラスの用いる理由っていうのが確かに抽象的なのでここを具体化させて記載指摘事項とさせていただきます。以上です。</p>
0:24:14	<p>はい、お願いします。</p>
0:24:20	<p>規制庁ナイトウですけども、</p>
0:24:23	<p>多分理解はされていると思うんだけど、この間の会合で我々が指摘しているのは、</p>
0:24:30	<p>1から4、</p>
0:24:35	<p>で、総合的に言ってるんだけれども、いやどう総合的に</p>
0:24:40	<p>評価しているのかがわからなくて個別のやつだと結論ならないしで結局は、1のやつに寄っちゃってる部分があるんだけれども、それをどういう形で五つの考え方が妥当なのかっていうのを234使ってるはずなんだけど。</p>
0:24:56	<p>その考え方から見えないのっていう、</p>
0:24:59	<p>そこをちゃんと文章で明確にしてくださいということで、11は結局部署ないので周りはそうでしたと今あそこ。</p>
0:25:14	<p>タニTV開削南かもう、</p>
0:25:18	<p>ところの2ボーリング1本でも昔のやつあり結論でるんだけれどもそれなくて周りがあるから、</p>
0:25:29	<p>あったと考えられるという形でしかなくなっちゃっているんで、そういう中ではやっぱりいいと我々言ったように、部署として今出てるって皆さんは5号以降のやつについては</p>
0:25:47	<p>エビデンスとしては使ってなくていい。</p>
0:25:52	<p>傍証みたいな形で使っているんだけれども、</p>
0:25:56	<p>ただ、そのデータを見る限りにおいてはあまり特徴的に、なものはなくて唯一あるのが、</p>

0:26:04	火山灰の成分分析を見れば、これは後期更新世のものが入っていないって言った。
0:26:12	には、
0:26:13	今出てるデータでは、
0:26:15	そういうふうに見えますよねと、であればそこはちゃんとデータ拡充して、イーピーエスさんを
0:26:22	全体的を見ても、後期更新世のものが入っていないんだということがわかるようにしてくださいという、
0:26:31	それと合わせ技で1から4というテフラが入ってないっていうのは合わせ技で考え方をするのではないのでしょうかっていうのがまずてることです。
0:26:43	その上で、じゃあ、
0:26:46	テフラの成分分析なんだけれども、じゃあこれって特に
0:26:51	PS-3B課とあとTS12っていうのは、外から崩れたものと皆さんいう説明を紙面上はされているんだけど、外貨崩れたものに広域そこに降灰したテフラって、
0:27:07	はい。議うるものなのかっていうところについては、はてながついちゃうと思うので、そういうところも含めて、Tephraが入っていないということをもって事態かを説明できるということの考え方をもう少しきちんと説明をしてくださいと。
0:27:23	いうところですよ。
0:27:28	というのが大きな指摘なんですけどそこは理解されているということでもよろしいですか。
0:27:35	ワタナベさん。はい、承知しております。思うような趣旨で指摘の一番に言えば、1から4の関係性をもう少し見えるように、どういう繋がりで整合というのかわかるように、赤穂でいけば、これが、
0:27:50	今まで傍証として使っているという位置付けですけども、時代間を示唆するものとしてある種有効なデータになりますので、ここを拡充させていただくところと、なぜ崖から崩れたものの中にテフラが入り込むのかといったところの記載、この辺の充実化、そういったところを務めさせていただければと考えております。以上です。
0:28:15	はい、規制庁の伊藤ですよろしくお願いしますっていう等、そのねっテフラがファンが入ってる入ってないっていうことの中には、イーピーエスさんへ話にの一堆積構造がこれが確認されたようなものではないとかですね、そういったところも、
0:28:33	前提にあった上での議論のはずですので、

0:28:40	自然に堆積したものだということを前提にしている議論ですのでその辺もきちんとを入れた上でどう考えるのかってのはちゃんとまとめていただければと思います。
0:29:01	わかりづらかったや後々でね、外部の人たちが言われているように、消費が確認されたものはっていうと、全部入ってるわけじゃなくなっちゃいますから、そういう堆積物ではないということがまず前提にあるわけですよ。
0:29:18	PS3Aというものが、
0:29:20	あるAT3 っていうものが、
0:29:30	早々観察結果としてね。
0:29:33	自然堆積したものであるっていうことが前提にあるっていうのはあるはずですのでその辺も踏まえてどう論理展開するとかっていうか考えてくださいってことなんですけど。
0:29:47	ワタナベです。すみません。1点確認させていただいてよろしいですか。多分おっしゃる趣旨として、
0:29:55	当課たPRAへ新しいカラスが入ってなくても、例えば周氷河などの影響でミスにとか、そういった若い時代に動いちゃってる可能性とかそういったものはないんだよっていうのをちゃんと前提として整理して、
0:30:10	記載しておかなきゃいけないというようなニュアンスでよろしいでしょうか。
0:30:19	そういうのも含めてということですけども、
0:30:24	承知いたしました。ありがとうございます。
0:30:36	カイダです。
0:30:38	先ほどちょっともう1、もう少し確認させていただきたい。点があります。先ほどちょっと申し上げて敷地周辺で部C地点以外でっていうところで、段丘面の上にずっとある。
0:30:55	やっぱり分厚い斜面堆積物ですね、あれは一応、火山灰の分析はしてガラスとかがいっぱい入ってるっていうのは、
0:31:05	大体のほぼ同じ上から下までの層準は、
0:31:09	で見られるけど、
0:31:12	分析としては屈折率、
0:31:14	メインでやってるといったイメージでしょうか。それとも何か。
0:31:19	もうほんとピンポイントで、
0:31:21	洞爺の層準とか見ているけど、その上に、
0:31:24	ずっと入ってるガラスが入っているとかっていうのは確認はしてないっていうのか、ちょっと状況を今すぐにはわからないんですけどもし分かる範囲で
0:31:35	わかれば教えていただきたいんですけども、

0:31:39	はい、ワタナベです。
0:31:41	積丹西岸などの段丘調査で実施している火山灰分析っていうのはちょっと敷地のとはやり方が異なっておりまして敷地って、明瞭な火山灰層などがございませんので、40cmピッチでサンプリングしてるっていうやり方をしています。
0:31:56	敷地の外に出ていきますとメインで認められる段丘がMm湾合意の段丘なってます、この合意の改正段丘堆積物の上位に、例えば洞爺とか阿蘇4程度が認められたりしてるんですけども、早々観察の中で科医白色を呈しているとか、
0:32:15	火山灰質なものであろうと考えられる部分に対してピンポイントでサンプリングを実施して分析をかけているというものになります。またその手法に関しましても基本的には屈折率測定を主にしてございまして、主成分をやってるっていう場所が限られてくるという状況になっているので、データセットとして考え、
0:32:35	ますと、例えば敷地のC地点ですとか、敷地の開削南っていうところは10cmピッチでサンプリングして基本屈折主成分というのをセットでやっているというものになるんですけども、そのようなやり方はしていないといったところで一対一の比較というのがまず難しいんじゃないかというところを考慮しておりました。以上です。
0:32:58	はい。一応わかりましたので。そういう今業務状況だっていうのは、わかりました。
0:33:29	規制庁タニです。
0:33:32	会合の指摘事項の趣旨は確認できたと思うんですけどあの北海動電力の方から何か。
0:33:39	確認しておきたいこととかあれありましたら、
0:33:42	発言をお願いします。
0:33:50	すみません、渡辺です。
0:33:53	1回のヒアリングをさせていただくに当たりまして、資料構成について、
0:34:00	内容を私どもの考えてるイメージなんですけども、基本的には7月12日の審査会合資料と同様にですね、敷地内断層の活動性評価に関するまとめの資料構成、これは変えずに行くのが望ましいのかなと思っておりまして、
0:34:17	その中で、前回の2月の審査会合における指摘回答を行うというような構成をイメージしているんですけども、この辺りの構成としていかがでしょうか。以上です。
0:34:34	アクセスを投入する構成はそのような構成のほうがわかりやすいと思いますし。はい、いいと思いますよ。
0:34:42	ありがとうございます。
0:34:48	規制庁タニですけどほか特にありませんか。

0:34:53	ないようでしたらこれで面談を終わりたいと思います。お疲れ様でした。
0:35:03	あ、すみません、確認し忘れてましたけど、資料のほうをどれぐらいに完成する予定で今動いてるんですか。
0:35:23	北海道電力イズミでございます。今はですね今の状況といたしましては、主にはですね指摘ナンバー
0:35:33	3-2に相当する追加分析をまさに鋭意実施しているところでございます。
0:35:40	それらの結果を取りまとめて、次回ヒアリングでというふうに考えてございますけれども、時期的には3月中旬以降のヒアリングで説明したいというふうに考えてございます。以上です。
0:36:06	はい規制庁谷です。あの会合のときに、1ヶ月最速でできるっていうようなお話だったと思うんですけど、それは変わってない。
0:36:17	それで若干精度よく見えてきたとしてもそれぐらいでできるっていう話なんですか。
0:36:26	北海道イズミでございます。極力急いであると思っておりますけれども、今3月中旬以降のヒアリングで申し上げたのは、2月10日、10日の会合で申し上げたスケジュール感と大きな相違はないものだというふうに我々としては認識してございます。
0:36:48	規制庁タニですはい状況わかりました。それでは準備できましたらヒアリング申し込みをお願いいたします。
0:36:56	はい、承知いたしました。
0:37:01	そう。はい。以上で面談を終わりたいと思います。お疲れ様でした。